

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) この計算書類は公益法人会計基準に準拠して作成しております。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法
有価証券については、取得価格をもって貸借対照表価格としております。
- (3) 固定資産の減価償却について
什器備品は定率法、ソフトウェアは定額法による減価償却を実施しております。
- (4) 引当金の計上基準について
退職金支給規程に基づく期末要支給額を計上しております。
- (5) 消費税の会計処理について
消費税の会計処理は、税込方式によっております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	290,740,000	0	0	290,740,000
有価証券	9,260,000	0	0	9,260,000
小 計	300,000,000	0	0	300,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	7,690,000	1,553,000	0	9,243,000
小 計	7,690,000	1,553,000	0	9,243,000
合 計	307,690,000	1,553,000	0	309,243,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	290,740,000	290,740,000	0	0
有価証券	9,260,000	9,260,000	0	0
小 計	300,000,000	300,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	9,243,000	0	0	9,243,000
小 計	9,243,000	0	0	9,243,000
合 計	309,243,000	300,000,000	0	9,243,000

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	504,000	221,200	282,800
什器備品	1,615,950	1,541,218	74,732
合 計	2,119,950	1,762,418	357,532